

まちづくり ひとづくり みなくう〜る

発行／長井市中央コミュニティセンター 編集／中央コミセンだより編集委員会
長井市屋城町6-53 TEL・FAX (0238) 84-5869 E-mail: chuou@nagai-community.com

第162号

(令和6年3月29日発行)

わが地区の 安全安心⑭

うちの地区ではこ～んな取り組みをしています！



自主防災や河川・水路の美化など、地区で取り組んでいる活動を、リレー形式で紹介してもらいます。今回は高野町です！

教訓を糧に より安全安心な地域づくり

高野町地区長 佐藤 邦夫

当地区は、「思いやりのある地域づくり」を目指し、「幸せは人と人との出会いから」を掲げて多くの行事活動を実施しております。その中から地区の「安全安心」に繋がる自主防災活動内容をご紹介します。残念なことに令和元年、2年と続けて地区内にて住宅火災が発生しました。その時の教訓から火災発生時対応として、安否確認、避難行動要支援者（一人暮らし高齢者含）支援であることを今更ながら気づかされ、その後は防火災訓練に主眼をおいて取り組んでおります。また、高野町通りを3本の水路が横切るように流れている事から、放水量確保の為に止水板製作、設置金具取付工事、その設置位置（6か所）、保管場所、設置手順の周知徹底を実施してきました。これからも大切な生活・防火水路を後世に伝えていく責務として年2回の清掃と管理に地区を挙げて努めていきます。直近では、長井市消防団を20年間務められた我妻昇氏から体験談をお話いただき、地区全体で火災の怖さ、コミュニティの大切さを再認識したところです。

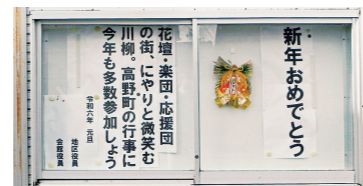
(次回は新町です)



我妻 昇氏による「消防団20年間の体験談」講話受講



秋季川（水路）清掃終了後。全4組が結束し、担当箇所が終わってからも自主的に作業をしてくれました。



高野会館に掲示した令和6年新年のご挨拶

43年間
ありがとう
さようなら

お茶の間交信

手書きのロゴは市の職員(当時)がデザイン。昭和59年に登場しました。



発行を終了しました。長い間ご愛読ありがとうございました。



子育て世代の学びと交流の場も作ってきました。

ピンク色の紙面に温かい手書きのロゴマーク。昭和55年から長井市民に子育ての情報を届けてきた「お茶の間交信」が長い歴史に幕を下ろしました。これまで発行に関わった編集委員の数は延べ256名。保育士や幼稚園教諭、保健師、栄養士、子育て支援団体など、いずれも子育てを支える専門家ばかりです。今後は子育ての新たな拠点「くると」の「くると子育て支援センター」が子育て情報を発信してくれる予定です。地域の子育て環境がさらに良くなることを願い、これまで支えていただいた多くの皆様に深く感謝申し上げます。



最終号では編集委員にお茶の間交信への思いを書いてもらいました。

編集委員会では時代とともに変わる子育ての形を学ぶ内容を検討。記事は父母や祖父母の世代間の理解と情報共有につながりました。



編集後記

予報通りの暖冬で、雪の少ない年明けとなりました。寒さが厳しい日もありましたが、子どもから大人まで冬ならではの楽しい事業を開催することができ、関わって下さった関係者の方々に深く感謝申し上げます。もうすぐ桜の季節を迎えます。来年度も「いぐべ!ふらりへ、コミセンの楽しい活動でみなさんをお待ちしております♪

コミセンだより編集委員 早川 京子

- 〈編集委員〉
- 土屋 賢寿 (地域振興専門部)
- 早川 京子 (健康安全専門部)
- 佐藤 和子 (教育文化専門部)

雪玉ゴロゴロ 大きくなあれ

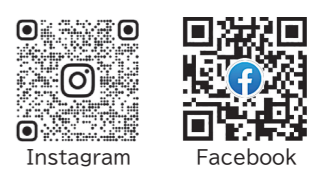
優勝 224cm

雪玉積みができるまで

～冬まつり交流会～

道具を使わずに5分間でどれだけ高く雪玉を積めるかを競う「雪玉積み競争」では家族や友だち同士のチームによる熱い戦いが繰り広げられました。

中央コミセン★スローガン
行くべ「ふらり」へ! みんなでつくっぺ長井のまち



Instagram Facebook

子育て支援交流事業 **冬まつり交流会** ▶ 1/28 (日)

家族と、友だちと、元気いっぱい！冬の遊びを満喫！

冬ならではの体験をする「冬まつり交流会」。開催1週間前になっても積雪がなく心配しましたが、ようやく4日前から降り始めて…。直前の2日間で会場のテニスコート内に小さな「ソリスベリ」用の坂を完成させました。当日は、「ソリスベリ」や「雪玉積み競争」「雪上宝探しゲーム」等を楽しむ、元気いっぱいのちびっ子たちの笑顔で溢れました。また、新企画として、「イクメン講座企画委員会」に「手づくりソリを作ってあそぼう」として、段ボールや米袋を使った「手づくりソリ作り」の指導をしていただきました。



テニスコートに現れた雪の坂でソリスベリを楽しみました

外であそんで、
中でホッコリ

雪あそびに疲れたら施設の中で休憩。ワナゲや魚つりなどの室内あそびを楽しんだり、スタッフのみなさんが準備した温かい食べ物で元気をチャージしました。



雪上宝探しも大盛り上がり！



手づくりソリを作ってあそぼう

お正月かざり作り教室 ▶ 12/16 (土)

親も子ども熱中！摩訶不思議な正月かざりづくり

今年も横山千恵子さんを講師にお迎えして、市内5組の親子が正月かざり作りに挑戦しました。「こんな形、作れるのかな？」と思うきれいな編み込み球体。6本のクラフトテープの組み立て作業から始まりました。先生の説明をみなさん真剣なまなざしで聞き、かつ、ていねいな手ほどきを受け、見事な形になりました。その後は、親子の協力タッグであつという間の2時間半。すてきな正月かざりができあがりしました。



球体のすきまから装飾を差し込んで作ります

親子の季節の体験事業

毎年大人気の恒例事業！今年は久しぶりに試食が復活！

今年もたくさんの方にお申し込みいただき、当日は抽選で選ばれた7組の親子が参加しました。講師の鈴木雄一郎さんによる楽しいお話をお聞きしながら、手順やポイントを教わり、親子でそば打ちに挑戦！悪戦苦闘しながら「まぜ・ねり・のぼし・切り」の全工程、力を合わせて完成した打ちたてのそばは、その場で茹でて試食しました。講師秘伝のたれと親子で協力して打ったそばの味わいは、格別のおいしさだったようです。



力のいる「ねり」作業は2人で手分けします

そば打ち体験教室 ▶ 2/4 (日)

交流センターふらり **関係団体役員研修会 & 新春を祝うつどい** ▶ 1/13 (土)

演題：「アートな思考で未来をみる」



「アートとは誰も気づいていない新しい問いを発見し、社会に提起していくこと」と語る村上滋郎さん

研修会では、長井市出身・在住で東北芸術工科大学准教授の村上滋郎さんに講演をしていただきました。その中で、アートの意義や役割、アートと地域とのかかわりなどについてお話を伺いました。実際に村上さんご自身、大学にお勤めのかたわら地元長井で様々な活動を企画、運営しています。アート仲間で「アメフラシ」を結成し、創作活動にかかわるワークショップを開催したり、黒獅子用の草鞋や金井神箒の製作など、伝統産業の復活や伝承にも取り組んだりしています。ちょっと難しくとらえがちなアートの世界と、私たちの身近な生活とを結び付けていただいたように思います。また、村上さんの行動力にも驚かされました。

懇親会では、村上さんが代表社員をされている「長井ブルワリークラフトマン」のクラフトビールを提供していただきました。参加者は4種類のビールを味わいながら話の輪を広げていました。



屋内グラウンドゴルフ

モルック、ワナゲ、グラウンドゴルフ、麻雀、百歳体操 道具も貸し出します！

いきいき健康教室 ▶ 2/6 (火) ▶ 3/12 (火)



麻雀で頭の体操

頭と身体の運動不足解消や居場所づくりを目的に行っている「いきいき健康教室」。冬季教室では、恒例の屋内グラウンドゴルフ、ワナゲ、そして麻雀の短期コースに加え、モルックの体験会も行いました。どの教室も真剣な一方でとても和やか。同じ活動で顔を合わせるみなさんとは親睦も深まったようです。通年開催の「いきいき百歳体操」もお仲間がどんどん増えて楽しく活動中です。



初めての「モルック体験会」。気軽にできて奥深いフィンランド発祥のスポーツを楽しく体験！

中央×西根 **冬の星空観察会** ▶ 3/16 (土)

「初」のコミセン合同事業！冬の寒空の下、キラキラ輝く美しい星々を観察しました！



18時23分頃、上空を通過する※ISSを観測 ※国際宇宙ステーション

天候の影響で1日延期し、当日は絶好の星空観察日和となりました。観察会場は、「くるんと」南側の広場です。タイミングよく見ることのできたISS(国際宇宙ステーション)を夢中で追いかけて、大きな望遠鏡を覗いて見えた月のクレーターや木星の縞模様、全天で一番明るいといわれるおおいぬ座のシリウスに「見えた!」「すごい!」と興奮した様子の参加者のみなさん。一年の中で星が一番きれいに見えるといわれる「冬」。肉眼でも美しく輝くオリオン座や冬の冬三角等、その他にもたくさんの星々を見ることができ、オカリナ生演奏の素敵な音色とともに「冬の星空観察会」を楽しみました。

令和5年度を振り返って



たくさんの笑顔があふれたこの一年

中央コミュニティセンター 館長 大竹 仁

今年度は、コロナ感染症が5類に移行されたこともあり、コミセンの活動も予定通り行うことができました。これも、地域の皆様のご理解とご協力のおかげと感謝申し上げます。

さて、今年度の活動を振り返ると、多くの成果がありました。一番印象に残っているのは素敵な笑顔がたくさんあったことです。園児から高齢者の方まで多くの方々の達成した喜びや充実感にあふれた表情が、様々な場面で見られました。2つ目は、中高生ボランティアの活躍です。中高生の一生懸命な姿に心を打たれるとともに、中高生自身も地域の人とのふれあいを通して、たくさんのお話を学んだようです。3つ目は、平成31年度策定した「地域づくり計画書」の見直しに着手できたことです。地域に愛される、地域の拠点としてのコミセンを目指して、来年度から次期計画書の策定が始まります。

今年度のご協力に感謝するとともに、来年度も変わらぬご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。



いきいき交流フェスタ
まちなかウォークラリー



中高生の活躍

コロナも5類に移行し、以前のようににぎわいを取り戻しつつある中、笑顔いっぱい、元気いっぱいに活動した中央コミセンの1年を振り返ります。

健康安全

- 交通安全の推進
- 河川美化活動
- 防犯防災対策事業
- 子ども会活動の活性化事業
- 健康増進事業
- いきいき交流フェスタ



継続は、力なり

健康安全専門部 部会長 鈴木 裕美子

今年度はコロナも落ち着き、健康安全専門部は計画通り事業を進めることができました。ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

活動内容は昨年からの継続ではありますが、とてもいい成果につながっていると感じております。中でも、定期的な交差点横断歩道での下校見守りは、地域の大人との関わりが、子ども達の安全で安心な暮らしにつながっていることを意識づけ、ふらりまつりでの防災用品の展示と使用方法の講習では、たくさんご参加いただくことで防災への関心を高めることができました。また、いきいき百歳体操は、毎週行うことでコミュニケーションの輪が広がりました。これらの事業は継続により成果が表れた活動だと思えます。まだまだ課題もありますが、これからも地域の皆様の健康と安全安心のお役に立てるように「継続」を大切に活動してまいりたいと思えます。



長井小学校の下校見守り



ふらりまつりでの
防災グッズ展示

地域振興

- 広報活動事業
- あやめ「花いっぱい」プロジェクト
- ふらり学講座
- 関係団体役員研修会&新春を祝うつどい



ふらり学講座 商店街を歩こう
《長井中央商店街篇》



あやめ「花いっぱい」
プロジェクト

コロナ禍から日常へ—充実した活動ができました

地域振興専門部 部会長 横山 裕充

今年度はコロナ感染症が5類に変わるなか、夏に連日の酷暑、冬は例年になく暖冬となり、また、1月の能登半島地震の発生など、様々な異変が起きた1年となりました。事業を振り返ると、「広報活動」ではコミセン日より『みなくう〜』の発行や、SNSでの情報発信など、計画通りに実施することができました。また、教育文化専門部と合同で開催したふらり学講座「昭和初期の地図で歩く長井のほそみち〈小出篇〉」は今回も好評をいただき、「大人の社会見学 商店街を歩こう♪」では、長井中央商店街に注目し、取り組みを聞いた後まち歩きを行いました。「あやめ「花いっぱい」プロジェクト」では、個人や団体のあやめオーナーが100件を超えました。ご協力ありがとうございました。花びら染めも昨年に続き行っています。関係団体役員研修会では懇親会の時間を延ばすなど工夫して交流を楽しみました。来年度も良い活動ができるように、引き続きよろしくお願い申し上げます。



教育文化

- やんちゃひろば事業
- 親と子の季節の体験事業
- 文化伝承事業
- 交流センターふらりまつり
- 中高生地域づくりプロジェクト

ニーズの把握と工夫、事業をもっと良いものに!

教育文化専門部 部会長 竹田 幸子

コロナ感染症が5類に移行し、何とか以前に戻ろうとする一方で、「コロナとの共生」という方向性が生活や働き方の変化から感じられます。そんな中、多くの方にご協力をいただき、教育文化専門部は計画通り事業を行うことができました。

夏休み「学びと楽しみひろば」は退職教職員の先生方にご協力いただき開催している人気の事業です。中高生ボランティアがスタッフとして参加する取り組みが成果を上げています。小学生からは「お兄さんお姉さんに教えてもらってうれしい」また中高生からは「子ども達が可愛い、勉強を教える喜びを得た」との感想が寄せられました。幅広い年代を繋ぐ事業として、大切に継続してまいりたいと思えます。「親と子の季節の体験事業」も継続の事業ですが、参加者の減少が課題です。案内の工夫とニーズの把握に努め、改善が必要です。文化伝承



夏休み「学びと楽しみひろば」



史跡案内板点検

事業は史跡案内板の設置と管理、案内板の活用事業を行い、長井の良さと先人との繋がりを再認識出来ました。ふらりまつりはふれあいの場、体験の場、発表の場として毎年工夫しています。みなさんのお声もぜひお聞かせ下さい。どの事業も引き続き、お気軽にご参加いただけましたら幸いです。

その他の事業

- 学習ひろば事業(おとなのステップアップ講座、自主教室)
- 畑の楽耕



◀ ヨガ教室
今年度も、スポーツや文化活動に取り組む ※9つの自主教室 が活動を行いました。
※詳細はHPからご覧ください。



◀ 畑の楽耕閉校式
最多出席者にプレゼントを贈呈
5月に開校し、一年を通して様々な活動を行ってきた畑の楽耕。12/3(日)に閉校式を行いました。



◀ 夏まつり交流会
ストラックアウトあそび
水ヨーヨー釣りや水鉄砲あそびなど、夏を満喫できる催しにたくさんの家族が参加してくれました。



◀ 親子であそぼう♪
焼き芋体験(11/3)
縄文村での散策を楽しんだ後は、おいしい焼き芋と焼きマシュマロで秋の味覚を堪能しました。